

4/15
(火)

茨城町政治倫理審査会について、委員の任期（２年）が満了したため、新たに５名の委員が決定されました。この日は、４人の委員が出席し、委嘱状の交付式が行われました。

役 職	氏 名 (敬称略)
会 長	長 洲 敏 博 (下石崎)
副会長	小 沼 充 夫 (小 幡)
委 員	阿久津 正 晴 (水戸市)
委 員	清 水 正 三 (下石崎)
委 員	會 沢 勇 夫 (宮ヶ崎)



左から 清水氏、長洲氏、小沼氏、會沢氏

※政治倫理審査会の職務

町長・町議会議員等が政治倫理基準・遵守事項に反する行為をした疑いに対し、町民等から調査請求があった場合に、必要な調査や審査を行います。

4/22
(火)



メロンの出荷最盛期を目前に控え、品質・規格を統一し高品質のメロンを出荷することを目的に、JA水戸茨城町メロン部会（福島部会長）では、JA水戸城之内集荷場においてメロン目揃い会を実施しました。

目揃い会では、部会員約60名が参加し、メロンの大きさやネットの張り方、果肉糖度など多くの規格について統一を図りました。

目揃い会に出席した市場関係者は、「今年の冬は寒くて、生産者の皆さんは大変だったと思う。このような会を通して、品質のよい信用のある作物を市場に送り届けてほしい。」と期待を寄せていました。生産者によると、今年のメロンは厳冬の影響で生育が遅れてはいるが、4月からの陽気で持ち直してきており、非常にいいメロンができてきているとのことでした。

4/23
(水)

平成26年度区長会議及び区長会総会が、役場会議室で開催されました。

会議では、町政の発展に尽力された退任区長に対し表彰状や感謝状が贈られ、再任・新任区長に委嘱状が交付されました。その後各部課長から町主要事務事業等についての説明や質疑応答がありました。区長会議終了後には区長総会が開かれ、平成26年度に向けた予算、事業計画の審議などが行われました。

平成26年度区長会の会長・副会長は次のとおりです（敬称略）

- 会 長 佐藤 方彦 (奥谷)
 ■副会長 栗原 完次 (前田第一)、石井 敏幸 (秋葉)
 會沢 勇夫 (宮ヶ崎)、亀山 志郎 (中石崎)



区長を20年続け、表彰状を受け取る
萩谷 操さん（越安）

4/6
(目)

「安全は ゆとりの心と マナーから」をスローガンに春の全国交通安全運動が4月6日（土）～15日（火）にかけて実施されました。

4月4日（金）には、茨城町役場庁舎前で出陣式が行われ、交通安全協会や交通安全母の会、水戸警察署など関係団体が奥谷交差点で啓発品などをドライバーに配り、子どもや高齢者に配慮した運転を心掛けていただくよう呼びかけました。

また、運動期間中には、通学路となっている町内主要交差点などで交通安全協会や交通安全母の会などによる交通安全指導が実施され、まだ通学に不慣れな新入生を温かく見守りました。



4/8
(火)

4月8日と9日の両日、町内各小中学校で入学式が行われました。今年の町内小中学校への新入生は小学校が287人、中学校が294人です。

4月9日には、青葉中学校初めての入学式が行われ、在校生代表の米川侑香里さんが「私たちが青葉中も皆さんと同じ一年生。一緒にすばらしい学校にいきましょう。」と新入生に呼びかけ、新入生代表の荒川稀竜君が「それぞれの夢の実現に向け頑張れる中学生になります。」応えました。

また、春の入学シーズンに合わせ、新小学生へ黄色の通学帽（水戸農業協同組合）、ランドセルカバー（水戸地区交通安全協会）などが、新中学生へ反射タスキ（水戸地区交通安全協会茨城支部・茨城町交通安全母の会）が贈られました。



青葉中学校入学式



寄贈された黄色い帽子とランドセルカバー

4/13
(日)

4月13日(日)、茨城町総合福祉センターゆうゆう館多目的室において、平成25年度町民教養講座「初めての演劇講座」「子ども演劇講座」受講生と、「赤塚演劇教室」による発表会が開催されました。

発表会は立ち見がでるほど盛況で、ダンスや茨城の民話を題材にした劇、子どもたちが動物に扮して活躍する劇が披露されました。子どもたちは元気いっぱいに役を演じ、訪れた来場者を楽しませました。

演劇講座の関係者は、「色々な方と交流したい、みんなの前で発表できるようになりたいなど、きっかけは様々ですが、年齢も経験も問わないのでどんどん参加してほしい。」と講座への参加を呼び掛けていました。

